

ステンシルで飾ろう ミニトートバッグ

デザイン・制作：竹内孝子



【用意するもの】

ミニトートバッグ、厚紙（絵の具が裏の生地に染みないように中に入れる）、ステンシルシート（イルカ、ちょうちょ、ティラノサウルスなど）、ミニステンシルシート（型抜き、アルファベット）※ステンシルシートはクリアフォルダを使用、はさみ、カッター、マスキングテープ、アクリル絵の具、ペーパーパレット（牛乳パックをカットしたものなど）、ポンポンスティック（割りばし、スポンジ、輪ゴム）、ラメパウダー、ボンド（乾くと透明になるもの／パウダー接着用）、油性ペン（黒／極細）、綿棒、つまようじ、ドライヤー

【作り方】

- ① 下準備をする（ポンポンスティックをつくる。ステンシルシートを切り抜く。ミニトートバッグに厚紙を入れる）。
- ② バッグのデザインを考え、ステンシルシートを選んだら、シートの位置を決めマスキングテープでとめる。
- ③ アクリル絵の具の色を決め、ポンポンスティックで少しずつ色をつける。絵の具の量は一度にたくさんつけず、パレットの上でよくなじませてから色をつける。ステンシルシートの端から色をつけはじめ、少しずつに内側に移動し色をつけていく（何度かくり返し色を重ねる）。
ちょうちょは、ちょうちょ型のシートのまわりにステンシルして輪郭をはっきりさせる。羽の中の模様をステンシルしてからシートをはずし、乾かす。さらに綿棒を使って羽に丸い模様をつける。
- ④ メインのステンシルシートの色づけが終わったらシートをていねいにはずし、ドライヤーでよく乾かす。
- ⑤ 油性ペンで目や細い線の模様を描き込み、まわりにミニステンシルシートやアルファベットで、好みのデザインに仕上げる。
- ⑥ ラメパウダーを使う場合は、キラキラさせたい部分にボンドを塗り、その上にパウダーをふりかける。

《ポイント》

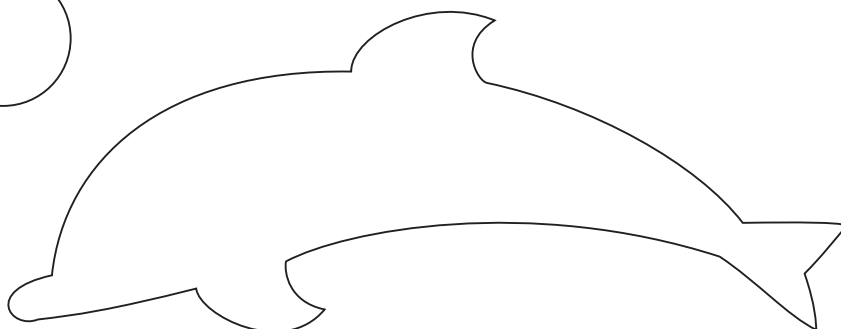
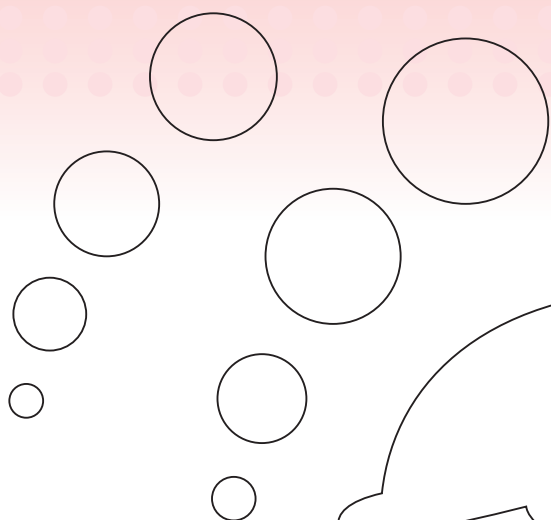
- ポンポンスティックにつける絵の具が多すぎるとにじんだり、布とシートの上に絵の具が入ってしまうことがあるので、パレットの上でトントンたたいて余分な絵の具を落とし、よくなじませてからスタートしましょう
- 絵の具は、水を加えるのにじみやすくなるので注意しましょう
- ポンポンスティックを洗って使う場合は、スポンジの中まで充分に乾かしましょう
- ステンシルシートは、イルカとティラノサウルスは切り抜いた型の外側を、ちょうちょは切り抜いた型の方を使います

《ポンポンスティックの作り方》

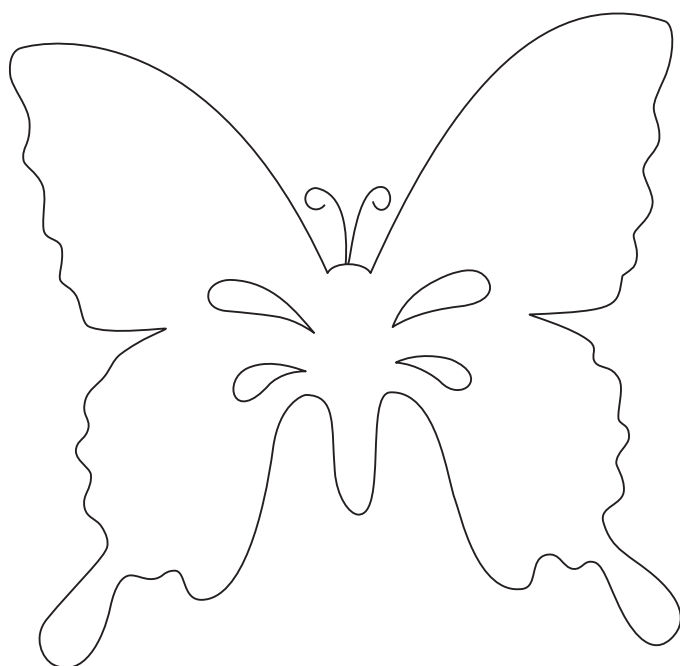
キッチンスポンジをはさみで適当な大きさに切り、半分に切った割りばしの先に丸い形になるように輪ゴムでとめてつくる



実物大ステンシル図案



〈イルカ〉



〈ちょうちょ〉



〈ティラノサウルス〉

